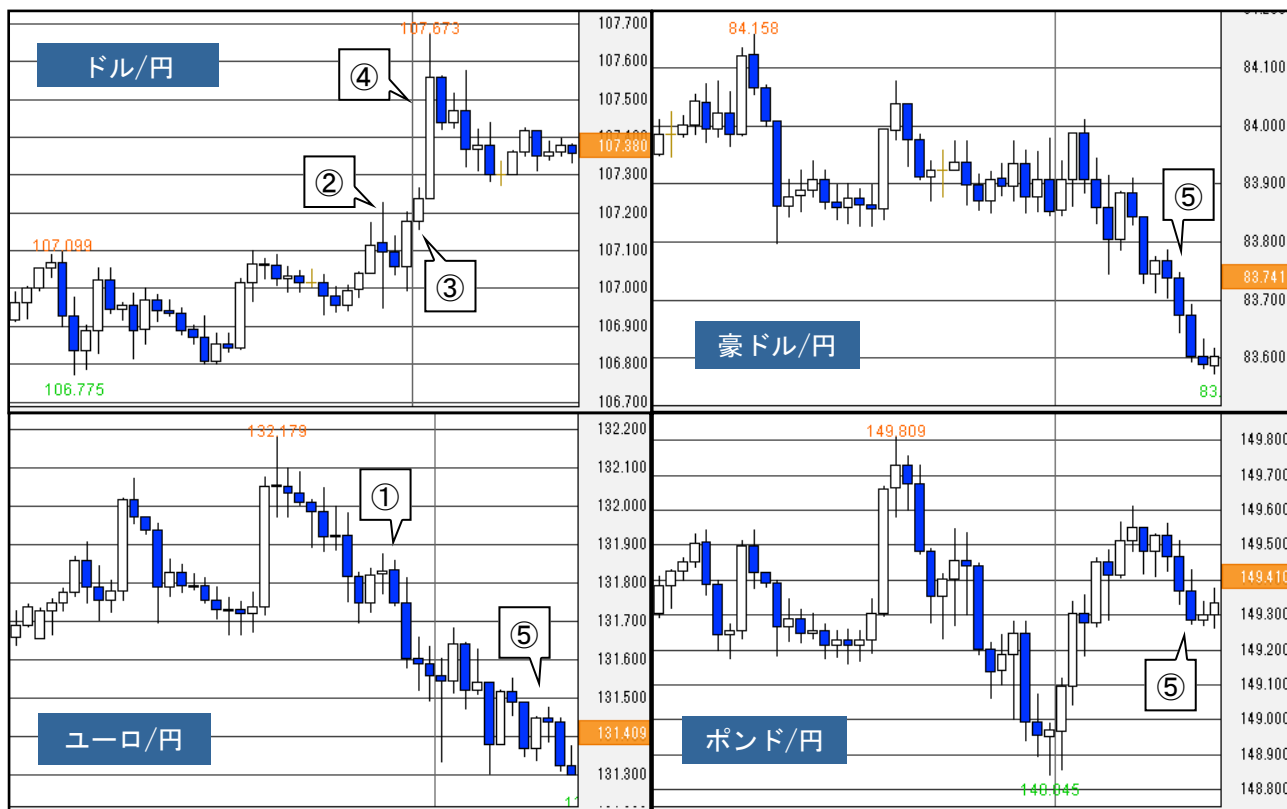


2月28日(水曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円は株・金利・月末フローに目配りを

27日(火)の為替相場



期間 : 27日(火)午前7時10分~28日(水)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 独2月消費者物価指数・速報値は前年比+1.4%となり市場予想(+1.5%)および前月(+1.6%)を下回り、1年3カ月ぶりの低い伸びにとどまった。それでも、パイトマン独連銀総裁は「量的緩和(QE)は年内に終了可能」「来年の利上げは非現実的ではない」との見解を示した。
- ② パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長による議会証言の原稿が公表された。「一段の緩やかな利上げが、FRBのインフレおよび雇用に関する二大目標達成において最善策」との見解が示された事を受けてドルが買われる場面もあったが、大きなサプライズはなく、実際の証言と質疑応答を控えて反応は一時的だった。なお、米1月耐久財受注は前月比-3.7%と、予想(-2.0%)以上に減少。輸送用機器を除いた受注も前月比-0.3%と予想(+0.4%)に反して減少した。
- ③ 米2月消費者信頼感指数は130.8と市場予想(126.5)を上回り、2000年11月以来約17年ぶりの高水準を記録した。
- ④ パウエルFRB議長が議会証言を行い、「FRBは、インフレ率が今年は前年比で上昇し、中期的に2%近辺で安定すると予想」とした上で、「FRBが後手に回り経済が過熱すれば、利上げペースを速める必要が出てくる」と発言した。
- ⑤ パウエルFRB議長の証言がタカ派的と受け止められ、米長期金利が一時2.9%台に上昇すると米国株が反落。NYダウ平均が引けにかけて下げ幅を拡大するとクロス円を中心に下落圧力がかった。

27日(火)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22389.86	6056.861	3292.068	7282.45	12490.73
△236.23	△14.684	▼37.506	▼7.13	▼36.31
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25410.03	0.0470%	2.757%	1.561%	0.679%
▼299.24	±0.0000	▼0.020	△0.052	△0.026
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.2600%	2.8934%	63.01	1318.60	
△0.0382	△0.0311	▼0.90	▼14.20	

外為注文情報(ドル/円)

2018/02/28 08:30 現在 [107.38-107.38]		
Sell	Rate	Buy
■	107.85	□
■	107.80	□
■	107.75	□
■	107.70	□
■	107.65	□
■	107.60	□
■	107.55	□
■	107.50	□
■	107.45	□
■	107.40	□
■	107.35	□
■	107.30	□
■	107.25	□
■	107.20	□
■	107.15	□
■	107.10	□
■	107.05	□
■	107.00	□
■	106.95	□
■	106.90	□
■	106.85	□

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	106.600-107.900	130.600-132.000	83.200-84.300	148.500-150.100

【ドル/円】

昨日のドル/円は一時107.60円台に上伸。パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長の議会証言が市場にタカ派的と受け止められてドル高に振れた。パウエル議長は、段階的な利上げ方針を堅持すると改めて表明。さらに、FRBが後手に回り経済が過熱すれば、利上げペースを速める必要が出てくるとも言明した。大規模緩和を継続中でバランスシートも拡大中の日銀とのスタンスの違いは鮮明であり、ドル高・円安が進みやすくなったと見るのが自然だろう。ただ、パウエルFRB議長の議会証言後に米10年債利回りが一時2.9%台に乗せると米国株が失速するなど、市場心理には不安定化の兆しが見える。また、本日は月末最終日につきどちらかと言えば積極的な取引は手控えられがちだろう。主要国株価や米長期金利の動向に加え月末絡みの実需フローへの目配りも必要とあって、ドル/円は一進一退の展開となりそうだ。

執筆者: 神田

本日から明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
2/28(水)	10:00		(中国) 2月製造業PMI	51.3	51.1
	10:00	○	(中国) 2月非製造業PMI	55.3	55.0
	13:20		(日) 黒田日銀総裁、衆院財務金融委に出席	—	—
	17:55	○	(独) 2月失業者数	-2.4万人	-1.5万人
	17:55	○	(独) 2月失業率	5.4%	5.4%
	19:00	◎	(ユーロ圏) 2月消費者物価指数(HICP)・速報(前年比)	+1.3%	+1.2%
	22:30	◎	(米) 10-12月期GDP・改定値(前期比年率)	+2.6%	+2.5%
	22:30	○	(米) 10-12月期個人消費・改定値(前期比年率)	+3.8%	+3.6%
	23:45	○	(米) 2月シカゴ購買部協会景気指数	65.7	64.1
	24:00		(米) 1月中古住宅販売保留件数指数(前月比)	+0.5%	+0.5%
	24:30		(米) EIA週間原油在庫統計	—	—
3/1(木)	10:45	○	(中国) 2月財新/製造業PMI	51.5	51.3

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総研研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。